

唐津市 ★★★★★★

議会だより

第50号 (平成28年5月1日)

目次

- ・平成28年度当初予算・平成27年度3月補正予算 … P 2・P 3
- ・議案質疑 …………… P 4・P 5
- ・予算等特別委員会審査報告 …………… P 6・P 7
- ・一般質問 …………… P 8～P13
- ・特別委員会報告 …………… P14
- ・条例の一部改正・意見書(要旨) …………… P15
- ・現地調査・編集後記 …………… P16

唐津やきもん祭り

1,206万3千円を可決!

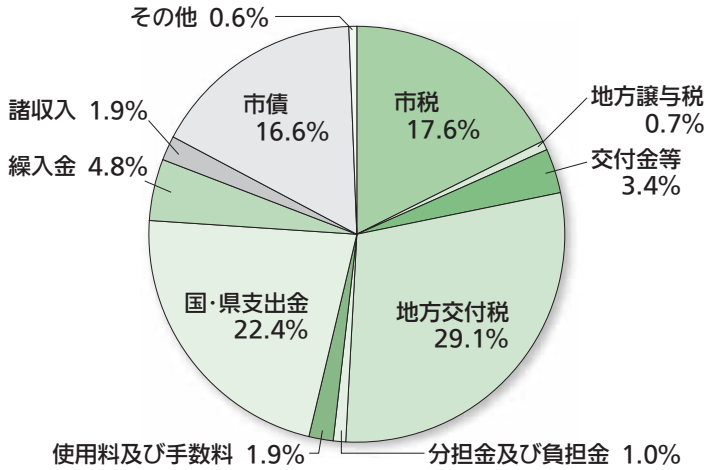
(対前年比:25億1,756万8千円増、プラス3.8%)



平成28年度当初予算の基本方針

平成28年度は、合併特例期間が終了する平成32年度へ向けて、残り5年間のスタートの年と位置付け、合併特例債を活用したインフラ整備の推進や人口減少対策などに重点配分しました。

歳入予算



【平成28年度当初予算の主な事業】

★印は新規事業、○印は拡充事業です。

【農林水産業費】 41億5,827万7千円

- ・さが園芸農業者育成対策事業補助金 2億740万5千円
- ・人・農地プラン推進事業費 6,126万8千円
- 猪等駆除事業費 3,604万4千円
- ★農地中間管理事業費 853万2千円
- ・多面的機能支払交付金 3億7,946万9千円
- ・小水力発電施設導入事業費 4,221万円
- 唐津水産業活性化支援事業費 1億4,357万3千円
- ★玄海地区水産業強化支援事業費 3,339万6千円

【総務費】 59億6,049万9千円

- ★新庁舎建設基本計画策定費 2,936万9千円
- ・ふるさと寄附金推進費 6,614万4千円
- ・元気づくり推進プロジェクト費 896万2千円
- ★出会い創出事業費 210万円
- ★国際物流推進事業費 156万2千円
- ★離島イノシシ対策事業費 600万円
- ふるさと集落活性化事業費 2,256万2千円
- ・がんばる地域応援補助金 1,700万円
- ★市民協働のまちづくり交付金 5,000万円

【土木費】 55億5,928万円

- ・国道等戦略事業費 834万2千円
- ・道路維持改良費 3億1,371万9千円
- ・交通ユニバーサルデザイン化事業費 1,200万円
- ・景観まちづくり推進費 575万8千円
- ・浜崎駅周辺整備事業費 2,410万円
- ★大島市民の森公園再整備事業費 2,920万円
- ・老朽危険空き家等除却促進事業費 50万円
- ★市営住宅耐震改修事業費 870万2千円

【商工費】 28億4,443万2千円

- 創業・新事業展開支援事業費 644万円
- ★唐津焼産産振興事業費 170万円
- ・賑わいのまちづくり推進事業費 4,169万1千円
- コスメティック産業推進事業費 6,383万8千円
- ★観光地域づくり事業費 3,377万6千円
- 見帰りの滝施設管理費 367万1千円
- 名護屋城跡施設管理費 3,157万2千円
- 観音の滝施設管理費 1,005万6千円
- ★唐津城天守閣開館50周年記念式典開催費 47万5千円
- ・観光サイン等整備事業費 1,840万4千円

【消防費】 31億1,293万6千円

- ・消防施設・設備整備費 1億352万円
- ・防災情報ネットワーク整備費 12億9,860万4千円
- ・地域防災力向上促進事業費 239万円

【民生費】 214億8,164万5千円

- 臨時福祉給付金給付事業費 5億7,873万円
- ・生活困窮者自立支援事業費 2,513万2千円
- ・保育所等整備事業補助金 1億6,886万2千円
- ★妊娠・出産包括支援事業費 722万7千円
- 児童扶養手当 8億6,397万5千円
- 教育・保育施設給付費 40億7,028万8千円
- 子どもの医療費助成費 2億4,877万4千円

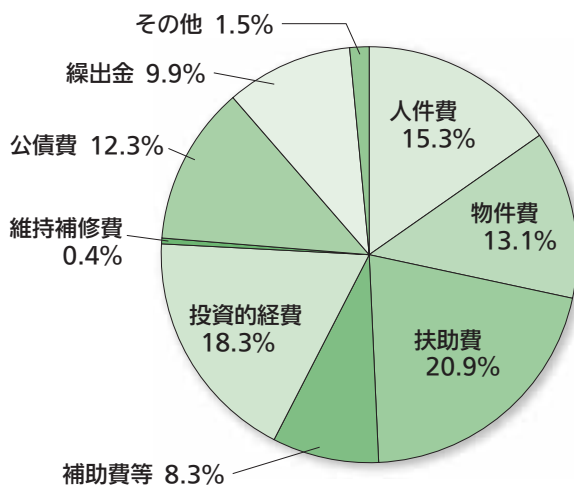
平成28年度特別会計当初予算 (単位:千円)

特別会計	平成28年度 当初予算	比較		
		対前年度当初比		
	金額	増減額	増減率	
国民健康保険	18,977,935	△ 82,401	△ 0.4	
後期高齢者医療	1,504,474	25,500	1.7	
介護保険	12,578,566	171,324	1.4	
養護老人ホーム	310,874	△ 8,107	△ 2.5	
介護サービス事業	35,132	△ 472,655	△ 93.1	
下水道	6,562,481	185,199	2.9	
集落排水	1,169,453	139,230	13.5	
浄化槽整備	443,959	48,647	12.3	
観光施設	48,399	△ 402	△ 0.8	
有線テレビ事業	532,665	△ 16,736	△ 3.0	
北波多中央部開発事業	154,669	111,291	256.6	
合計	42,318,607	100,890	0.2	
水道事業	収入	4,274,182	322,380	8.2
	支出	5,269,143	42,445	0.8
工業用水道事業	収入	157,327	△ 9,824	△ 5.9
	支出	193,794	△ 5,816	△ 2.9
市民病院 きたはた事業	収入	669,125	7,188	1.1
	支出	728,113	△ 27,457	△ 3.6
モーターボート 競走事業	収入	35,105,989	2,517,411	7.7
	支出	34,949,509	2,150,708	6.6

平成28年度 当初予算

一般会計予算 692億

歳出予算



【衛生費】 71億4,415万1千円

- ・がん検診事業費 1億3,664万1千円
- ・唐津赤十字病院移転事業費補助金 2億627万9千円
- 清掃センター維持管理業務費 6億2,414万4千円
- ・唐津市清掃センター長寿寿命化事業費 (継続費3年度分) 5億1,623万4千円
- ★唐津市清掃センター第2最終処分場整備事業費 1億1,559万3千円

【教育費】 98億331万1千円

- 特別支援教育費 9,739万1千円
- ★蔽木中学校校舎大規模改造事業費 3,217万5千円
- ★唐津焼美術館推進事業費 82万円
- ★唐津映画「花かたみ」製作費補助金 3,486万6千円
- ★合唱組曲「唐津」演奏会開催費 636万4千円
- ★スポーツ・文化合宿等補助金 380万円
- ・新給食センター整備事業費 (継続費2年度分) 17億4,909万7千円

平成27年度3月補正予算

4億6,240万4千円の減額補正を可決!

※3月補正後の平成27年度の予算は **701億861万円**

■国の補正予算を受けた事業

一億総活躍社会の実現に向けた対策

- 1 自治体セキュリティ強化対策事業費 5,573万5千円
- 2 総合行政情報システム(子ども・子育て支援システム)改修費 56万4千円
- 3 海外コスメ企業投資促進事業費 4,404万5千円
- 4 観光地域づくり加速化事業費 5,011万9千円
- 計 1億5,046万3千円

防災対策

- 原子力災害対策施設等整備費 2億5,334万2千円

その他喫緊の課題への対応

- 戸籍住民基本台帳事務費(マイナンバー制度関連) 2,140万1千円

■県の補正予算を受けた事業

- 施設園芸等被害対策事業補助金 2,030万2千円



議案質疑

提出された63件の議案に対して各会派から19名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

議案第1号 平成28年度唐津市一般会計予算

1. 総務費「新庁舎建設基本計画策定費」……2,936万9千円

質疑 庁舎検討委員会の構成メンバー、庁舎検討委員会の開催内容及びスケジュールは。

答弁 平成20年に庁舎検討委員会を立ち上げ、農業、漁業、商工団体、駐在員の方々などから、外部委員11名を委嘱している。また、現在の組織を継承する形で、専門家を加え外部の委員数は15名を予定している。平成28年度は、先進地研修を含め5回の委員会を実施予定。

質疑 市民への情報提供と意見集約の方法は。

答弁 市のホームページに進捗状況を公表し、市報においても随時情報を掲載していく。意見集約の方法としては、市報の紙面を活用した市民アンケートを実施し、意見を集約・分析したい。基本計画の素案の段階でパブリックコメントを実施予定。

2. 総務費「市民協働のまちづくり交付金」……5,000万円

質疑 1年で制度変更した理由は。

答弁 今年度事業を実施した結果、さまざまな課題等が出てきた。各地域のまちづくりの目標等を設定していなかったため、実施された事業とその地域のまちづくりへの効果が明確ではなかった。内容を検討した結果、制度移行を行うこととした。

質疑 交付額の考え方は。

答弁 市内の全地域が特性を活かしながら、より主体的にまちづくりに取り組んでいくという観点から、市民センターの8地区に合わせて、唐津地区も中学校区単位の8地区に区割りをして、計16地区に均等に分割し312万5千円とした。

質疑 地域まちづくり会議とは、どのような組織か。

答弁 市の方で設置要綱を制定し、目的、構成員、役割等を規定し、これに基づき地域の各種団体やまちづくりに関心のある方などで構成。地域まちづくり会議は、地域の課題等をふまえ、課題解決に向けた地域づくり計画を策定し、その計画に沿って事業を実施する組織となる。

3. 民生費「教育・保育施設給付費」……40億7,022万8千円

質疑 国が行う拡充の内容は。

答弁 多子世帯の保育料負担軽減を行うもので、年収360万円未満世帯の多子計算に係る年齢制限を撤廃し、第2子を半額、第3子以降を無償化。ひとり親世帯及び障害者世帯は、年齢制限なしで、第1子半額、第2子以降無償化する。対象児童数は852人、軽減額は2,721万8千円。

質疑 市が独自に行う拡充の内容は。

答弁 第1子の判定を幼稚園部門で小学校3年生、保育園部門で就学前を、ともに小学校6年生まで拡充する。対象児童数は982人、軽減額は1億6,200万8千円。

4. 衛生費「唐津市清掃センター第2最終処分場整備事業費」……1億1,559万3千円

質疑 内容及び規模は。

答弁 現在の最終処分場は満杯で、佐賀県環境クリーン財団に処分を依頼している。市独自の最終処分場が必要との判断から、清掃センターの隣接地で、容量8万～10万㎡を予定し、測量調査及び支援業務を計画している。

5. 農林水産業費「農業基盤整備促進事業費」……1億3,030万円

質疑 事業概要は。

答弁 基盤整備、農業水利施設の補修更新、暗渠排水、客土、区画整理、農作業道路の整備等の実施。採択要件として、①農業競争力の強化に向けた取組を行う地域、②事業費200万円以上、③受益者2名以上、④受益面積5ha以上。

質 疑 用水路工事で地元負担率の違いがあるが。

答 弁 基本的に国の補助率が55%、その補助残半分が地元負担となる。河川工作物については、河川法の適用を受け地元負担はない。

6. 商工費「観光地域づくり事業費」……3,377万6千円

質 疑 事業目的は。

答 弁 観光を手段としたまちづくりをオール唐津で進めるために、魅力ある集客拠点の形成や話題性の創出など、単独の事業ではなく複合的な事業として取り組むことで、観光を手段とした「地域が儲かる仕組みづくり」を目指す。

質 疑 事業内容は。

答 弁 集客拠点形成事業、話題性のある事業、人材育成事業の3つを柱に観光地域づくりを進める。集客拠点形成事業は、地域資源の保全と活用を通じ、地域愛を醸成し、魅力ある集客拠点の形成を目指す事業。人材育成事業は、平成27年度に日本観光振興協会より認定を受けた「魅力ある観光地域づくり推進事業」と連携した観光の担い手づくりの育成。また、社会実験調査を実施し、旅行市場の動向など経営感覚を持った人材育成の仕組みを模索する事業。

質 疑 事業課題は。

答 弁 集客拠点を目的に来訪されたお客様を、どのようにして周辺部に誘導し周遊させるか、また、滞在時間を延ばし、観光消費の誘発にどうつなげていくかが課題。

7. 商工費「唐津城天守閣改修費（継続費初年度分）」……1億9,411万3千円

質 疑 天守閣開館50周年までに改修完了とならなかったのは。

答 弁 当初の事業計画では、平成27年度までに展示改修の完了予定だったが、平成26年度に実施した耐震診断結果を受け事業計画を変更し、平成29年度夏のオープンに向けて展示改修を実施する予定となった。

質 疑 委託業務の内容は。

答 弁 老朽化した展示ケースを全面改修する展示ケース制作業務。サインやグラフィック、照明演出などの展示制作業務。映像コンテンツや唐津城から市内を巡る観光案内情報などの映像制作業務。

8. 土木費「景観まちづくり推進費」……575万8千円

質 疑 最終年度だが、どの様にとりまとめるのか。

答 弁 城内地区・曳山通り景観形成基準のたたき台の取りまとめを行っている状況である。平成28年度は必要に応じ住民説明会を開催し、検討委員会で最終案を取りまとめ、その後、景観まちづくり審議会に諮り、唐津市景観計画の改正と共に、条例改正につなげる。

質 疑 住民との合意形成のために、各町単位での協議も必要では。

答 弁 住民との合意形成が必要不可欠であり、実効性のあるルールにするために、住民の意見をしっかりと伺う。曳山地区は、地域の特性を踏まえ4つのエリアに分け、景観形成方針を定めている。各町からの要請があれば、各町での説明会なども検討し、地域の特性に合った独自のルールを定めることも検討する。

9. 土木費「唐津城櫓等復旧事業費」……1,062万6千円

質 疑 事業概要は。

答 弁 石垣再築のために解体した櫓などを、美しい景観を将来に継承するために復旧するもの。平成27年度に基本設計、平成28年度が実施設計、平成29年度から平成30年度に復旧工事を予定している。全体事業費は、2億5,250万円。

質 疑 既存のまま再築するのか。

答 弁 外観は景観を損なわないよう既存に近い形で、天守閣内の展示場の補佐的建物とし、ユニバーサルデザインに配慮している。石塁、櫓跡の石垣などの遺構を阻害しないように、基礎や配管などの設置の方法を協議しながら進める。

質 疑 事業期間中の天守閣は利用できるか。

答 弁 櫓周辺を仮囲い等で仕切り、天守閣利用者の妨げにならないよう施工する。

予算等特別委員会審査報告

3月 定例会



総務教育分科会

◎職員健康管理費
質問 職員の病欠の状況は。
答弁 30日以上のお休暇をしている長期病休者は22年・49名、23年・45名、24年・50名、25年・35名、26年・38名、27年・33名である。

◎精神的疾患患者はあまり減っていないが、精神的疾患患者は若干減っているが、精神的疾患患者はあまり減っていないと聞かが対策は。
答弁 平成27年度は管理職を対象にメンタルヘルスの研修を実施し、労働安全衛生規則の一部改正で来年度は全職員を対象に、ストレスチェックの実施を考えている。

◎ふるさと寄附金推進費
質問 返礼金の割合は他の市と比較してどれくらいか。
答弁 以前20%、30%を40%、50%へと増額予定。全国的に寄附額が多い所は、50%くらいと把握している。

◎返礼の品数は。
答弁 99品目あるが、これからも随時募集し、増やしていきたい。

◎市が実施する事業の場合の寄附金と返礼品の考え方は。
答弁 1億円の事業に対し1億円の寄附が入り、返礼品に4千万円を支出すと仮定した場合、返礼品に対し一般財源が4千万円必要となるが、市としては6千万円の負担が少なく済むこととなる。

◎ふるさと寄附金対象事業の選定について精査が必要でないか。
答弁 対象事業については、今後要綱の整理を行いたい。

◎ふるさと寄附金の取扱目について、早急に、その設置目的及び要綱の整理を行われないか。

◎市民協働のまちづくり交付金
質問 新しく交付される地域での「まちづくり会議」はうまく機能するののか。
答弁 集落支援員を2名増員し、組織化と事業申請の支援を全市を対象に網羅し支援して頂く。

◎唐津市職員の退職管理に関する条例制定について
質問 条例制定の理由は。
答弁 営利企業等へ再就職した職員は、退職する前5年間に在籍していた職場に、離職後2年間は口ききをしてはならないと、地方公務員法が改正されたため。

◎議案第62号 唐津市部設置条例の一部を改正する条例制定について
質問 改正の内容と目的は。
答弁 大きく3点の目的で改正を行った。1点目は、PPP協定発効の影響に対応する組織強化を図るため。2点目は、人口減少対策として、地方創生の重要課題である雇用を創出し、商工部門の強化を図る。3点目は、地域の活性化を促し、文化・スポーツとの連携強化により、国内外での交流拡大を図るため。

◎市民センターの再編は。
答弁 昨年4課を3課に再編している。観光文化スポーツ係の名称を文化スポーツ係と変え、再編は考えていない。

◎現地調査
 ・消防ポンプ格納庫用地（鎮西町丸田）
 ・旧呼子中学校跡地（呼子）
 ・オリーブ園（宇木）

市民厚生分科会

◎臨時福祉給付金給付事業費
質問 低所得者とは。
答弁 主に住民税が非課税ということと、例えば、年金のみの収入であれば、65歳未満の方については、扶養がない場合で、98万円以下の方が非課税となり支給対象となる。また、65歳以上の方であれば、年金収入が148万円以下の方が対象。

◎平成27年度の臨時福祉給付金の給付率と周知方法は。
答弁 平成27年度実績は82.2%になる見込み。実際要件が合いながら申請されなかった方もある。周知は市の広報のほかに、可能性がある方には申請書を郵送し、申請がなかった場合は、勸奨も行っていった。

◎はり、きゅう等施術費助成事業費
質問 平成27年度から対象年齢が40歳から20歳に引き下げられたが、利用状況は。
答弁 昨年の7月から、20歳から39歳までの世代の約2.2%分、年間560人ぐらいの利用を見込んでいたが、実際には約280人だった。

◎PR不足では。
答弁 再度事業所において、ポスターやチラシでの周知徹底をお願いする。



唐津市清掃センター

◎生活支援体制整備事業費
質問 地区選定の考え方は。
答弁 地域で見守る体制を全市に広げていくための組織づくりで、各中学校区域を予定している。まず今回5地区を予定しており、3つを旧唐津市に設置し、残り2つを旧郡部に設置する。

◎唐津市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について
質問 中学生まで現物給付にできないか。
答弁 県が県下統一した現物給付ができないかということと市町の意向調査をしている。市町の足並みがそろった段階で、県が医師会や国保連合会等と調整することになる。

◎現地調査
 ・唐津市清掃センター（北波多）
 ・唐津赤十字病院移転予定地（長谷）

都市整備分科会

◎国道等戦略事業費
質問 唐津インター付近の利用計画は。

答弁 利用計画検討会の中で、観光唐津の新たな拠点活用方針を基に、本線北側は道の駅を核とした地域振興施設等、南側は簡易パーキングや休息所を配置することで協議。

質問 今後の進捗は。
答弁 平成28年度に、基本計画の策定。平成29年度は、国との調整により、基本設計に入りたい。

◎道路維持改良費
質問 昨年度との比較で予算増の要因は。

答弁 修繕費や工事費などを増額し、約4千万円増になる。

質問 私道整備の採択要件は。

答弁 唐津市私道整備助成金支給要綱に基づき、幅員が1.8m以上あり、公道に接していることなど。

質問 対象事業と助成額は。
答弁 舗装、側溝工事や交通安全施設工事に要する経費助成で、市の積算による経費の1/2とし、1件当たり100万円が上限。

◎道路照明管理費
質問 LEDへの更新実績は。

答弁 平成27年度までに、1459基を更新。全体の約16%がLED化された。平成28年度は、285基を予定。

質問 LEDへの方針は。
答弁 老朽化したものからとなるが、基本料金の関係で、ワット数の高いものを考慮する。

◎議案第48号 市道路線の廃止及び認定について
質問 市道認定で、行き止まり道や袋状道路の認定は。

答弁 唐津市道路採納要綱の細則において、認定には基準を設けている。

《現地調査》
 ・呼子地区市営住宅(鎮西町)

・市道吹上線(呼子町)
 ・衣干山コミュニティ公園(二太子)
 ・松浦河畔緑地(千代田町)



松浦河畔緑地

産業経済分科会

◎中山間地域等直接支払事業費
質問 交付率の中に、知事特認とあるが、地域と内容は。

答弁 北波多6地区が対象。国の対象外地域で、知事が特認することで対象地域となり、地元には国の対象と同様に交付される。

質問 事務処理に対しては。
答弁 以前よりは簡素化された。事務員を雇用する事も可能なので、利用してもらいたい。

◎農地中間管理事業費
質問 農地中間管理機構を初めて利用することだが、予算計上までの経緯は。

答弁 平成27年度集落法人を設立され、次年度に農地中間管理機構を通じ、農地の集約を行うことが決定したため計上。

◎唐津水産業活性化支援事業費
質問 平成24年度から九州大学へ研究委託されているが、収入増につながる成果は。

答弁 平成26年度にマサバの完全養殖技術が整い、量産体制の確立・ブランド化を目指す。

質問 今後マサバの地域事業としての展開は。
答弁 生産者・流通・料理人とトータルに考え、生産経費、流通コストをまず検討し、原価を下げていきたい。

◎創業・新事業振興事務費
質問 運営方法は。
答弁 佐賀県中小企業診断協会へ委託。商工会館地下で週1回開催し、創業についての相談を受け付ける。

質問 商工会議所との連携は。
答弁 十分可能性がある。いろんな団体と連携し、相談に対応できるようにしたい。

◎観光地域づくり事業費
質問 唐津城プロジェクトの進捗は。
答弁 宿泊者に唐津の魅力発信と、夜の街へ

出かけてもらうきっかけとして行う。1回15分程度の上映とし、秋から冬場の週末に上映予定。音の問題など近隣説明会を開催し上映。

質問 「山・鉾・屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた気運醸成の内容は。
答弁 広告・タペストリー・ポスター等で気運醸成を計りたい。登録予定のお祭りが九州内に5カ所あり、5市間連携を図る協議も行っている。

質問 人材育成事業の目的は。
答弁 着地型旅行商品を活用し集客でき、観光の担い手となる人材を複数人育成。

◎唐津城天守閣改修費
質問 UD化及び空調設備についての対応は。
答弁 UD化は、可搬式階段昇降機(スカラーモビル)にて対応する。空調設備は、1〜3階で、展望台との仕切りについて検討中。

◎南城内・旧大島邸駐車場(仮称)整備事業費
質問 南城内駐車場と旧大島邸の敷地は、交付金等の問題もなく一体利用出来るのか。
答弁 一体利用出来る。

質問 約3600坪の敷地に大島邸がある感覚で、時代背景も考えて整備すべきでは。
答弁 生け垣など、時代背景を踏まえ整備する。

◎唐津映画製作推進委員会補助金
質問 活動費と補助の関係は。
答弁 活動費1600万円(平成27・28年度)に対し補助額800万円。内訳は、事務員費(1.5人分)・広告宣伝費・通信費・運営経費となる。

◎モーターボート競走事業会計 設備改良費
質問 デジタル化に伴い、お盆明けから9月までの40日間レースが開催出来ないとのことだが、年間開催日数に影響はあるのか。
答弁 他の月で開催し、開催日数は減らさない。

質問 今回の改修と、平成29・30・31年度に予定されている大規模改修工事との整合性は。
答弁 手戻りとならぬ様設計時に対応済。

一

般

質

問

3月定例会の一般質問は、3月11日から16日の4日間で行われ、17名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。



江里 孝男
(志政会)

議員 廃校跡の利活用について
部長 廃校の現状と利活用の状況、問題点は。
部長 平成26年度まで23校が閉校し、内13校が利活用ができていない。検討を重ねてきたが具体的な活用策が少ない。
質問 文部省の方針は。
部長 10年を経過した学校は文部省への申請ではなく報告でよい。補助金返還不要となっている。
質問 合宿等で活用をする場合の改修補助金は。
部長 農林省・文化庁・林野庁等の補助金等を活用して改修ができる。
質問 学校及び教職員宿舎について、部落から無償譲渡や民間から老人福祉施設として貸与希望があった場合の問題点は。
部長 行政財産を普通財産に移管する必要がある。要望があれば具体的に協議する。
踏切改良について
質問 前回の一般質問を受けて関係機関との協議結果は。

部長 昨年7月にJRとの協議をした。近隣踏切との統廃合については、地元との協議がつけば踏切改良については協力する。
質問 踏切改良は。
部長 線路と国道の間に待機車間距離が取れない限り難しい。
質問 信号機設置はできないのか。
部長 信号機のポールなどを建てる用地が確保できない等の理由により、現状では設置できない。
質問 地区住民の安全・安心のために何らかの対策はないのか。
部長 松岡踏切は、線路から10m程度の待機箇所がある。この踏切が利用できないか、アクセスするための道路整備も含め検討を行い牟田部地区と協議をしたい。



青木 茂
(志政会)

議員 北部医療圏地域医療再生計画について
質問 計画の進捗状況は。
部長 中核となる唐津赤十字病院の8月運用開始を初め、被曝医療緊急医療施設や、ドクターヘリ発着場など、小児救急・周産期医療を含む地域救急医療体制の構築に向けて進んでいる。
質問 実施に伴い、計画やスケジュールの変更はないのか。
部長 千代田町にある唐津救急医療センターの機能を赤十字病院内に移す予定であったが、協議の結果、内科外科を救急医療センターに残す事となった。それに伴い新設予定の休日歯科センターを、現赤十字病院南棟に歯科口腔保健センターとして整備する事とした。また小児救急については、8月の赤十字病院移転と共に、唐津救急医療センターから新赤十字病院内に移す予定であったが、医師の確保が困難等の理由に



新唐津赤十字病院

より、来年4月以降に延期せざるを得なくなった。
質問 小児救急は、子育て政策の要。しっかりした対応が必要と考えるが、**市長** 暫定的に延期となったが、赤十字病院や医師会と協議し、本来の案となる様すっかりと取り組んでいく。
質問 新赤十字病院の診療料金の改定はあるのか。
部長 現行通りと聞いている。
質問 唐津赤十字病院への交通アクセスはどうなるのか。
部長 生活路線バスでの乗入れ対応となる。
質問 午前中の混雑時間帯を考慮した、バスの直行運行が検討できないか。
部長 バス事業者等と協議し、状況を見ながら努めていきたい。



白水 敬一
(公明党)

行政評価制度の充実について

質問 唐津市の行政評価の現状は。

部長 これまで3500の事務事業を対象に評価したのを今年度から106項目に絞り、総合計画の単位施策を対象に評価分析を行っている。

質問 外部委員を導入し行政評価の「見える化」を図り、スピーディな評価を実施すべきだ。

部長 議員指摘のレダグチャートやスウォット分析を導入し外部委員の評価結果により見える化に改善していく。3月末に各課へ作業依頼、106の評価シートのヒアリングを6月までに終了。7

〜8月行政改革推進会議を開催し、各課の予算要求時期までに評価作業を終了させたい。

質問 人口減少と消防団の現状と課題について

質問 人口減少の中で消防団員の現状は。

部長 市人口の約3・

185%4011人県内トップ。組織率も一番目。

質問 人口減少の中、団員の確保も困難、定数や組織編制や今後の格納庫の整備の方向性は。

消防長 人口減少地での定数の見直しを行い格納庫の整備も現状を維持しながら、部等の再編も各地域で協議する。

奨学金制度の拡充について

質問 奨学金の種類と新年度からの拡充内容の周知・PRは。

部長 大学・高校等対象に無利子・有利子とあり貸与額も3〜12万円までの範囲があり、各学校に資料の配布やHPでも周知する。

質問 唐津市奨学金の貸与時期を早めるべきだ。

部長 28年度も推薦は12月、一般も早める予定だ。



馬場 幸年
(志政会)

TPPが発効された場合の唐津市の1次産業への影響及び対応等について

質問 唐津の1次産業への影響額は。

部長 県が試算した生産減少額の数値を唐津にあてはめると約26億円から最大52億円。

質問 国・県の支援策は。

部長 国は、平成27年度補正予算で、担い手育成対策として543億円、産地イノベーションの促進として1057億円、畜産・酪農関係で831億円、林業関係で292億円、水産業関係で225億円などを予算化している。県は国の対策を受けて、事業が実施される。

質問 市の支援策は。

部長 現在、県において詳細な制度設計がされているので、県の制度設計を受けて、それらの事業を積極的に活用して生産者の支援に努める。

質問 生産者の対応としてどのような事が必要か。

部長 営農計画の立案や

経営基盤の強化が不可欠になるので、既存の各種事業やTPP対策事業等を積極的に活用し、併せて、機械利用組合等の集落営農組織の法人化を進め、集落内の連携を意識した取り組みが必要と考える。

質問 コスメティック関連事業の現状は。

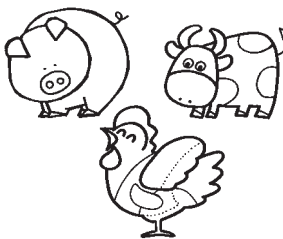
局長 平成25年11月にジャパン・コスメティックセンターを立ち上げ、現在139社の会員企業、8つの大学が入会され、唐津への進出表明が4社、地産素材を使用した商品開発10社、原料として、民間企業との売買取引も進んでいる。さらには海外企業と会員企業との輸出入などの取引案件が50件進行中。

質問 コスメティック関連事業の現状は。

局長 平成25年11月にジャパン・コスメティックセンターを立ち上げ、現在139社の会員企業、8つの大学が入会され、唐津への進出表明が4社、地産素材を使用した商品開発10社、原料として、民間企業との売買取引も進んでいる。さらには海外企業と会員企業との輸出入などの取引案件が50件進行中。

質問 コスメティック関連事業の現状は。

局長 平成25年11月にジャパン・コスメティックセンターを立ち上げ、現在139社の会員企業、8つの大学が入会され、唐津への進出表明が4社、地産素材を使用した商品開発10社、原料として、民間企業との売買取引も進んでいる。さらには海外企業と会員企業との輸出入などの取引案件が50件進行中。



伊藤 泰彦
(清風会)

障がい者支援について

質問 本年4月施行の「障害者差別解消法」とは。

部長 障害を理由として正当な理由なくサービスを提供拒否や制限、条件を付けたりする行為を禁止し、障害のある人もない人も共に生きる社会を目指すものである。

質問 法施行後の対応は。

部長 市が主催する講演会や説明会等において、手話通訳や要約筆記奉仕員の派遣の取組み、車椅子補助や筆談や読み上げサービスなどを行う。教育委員会は、支援を要する児童生徒が増員傾向の為、生活支援員の増員を検討している。ハード面では、施設建て替えの際に、バリアフリー化による環境の改善を図る。

具体的には、平成28年度に城内橋の階段のスロープ化や、唐津駅南側の市道唐津駅旭が丘線歩行者通路の一部張り替え、視覚障害者誘導用ブロックの設置を実施する。

質問 障害者優先調達推進法とは。

部長 公的機関が物品やサービスを調達する際に障害者就労施設等から優先的・積極的に購入し、障害者の雇用や収入を改善し、経済的自立を計ることである。

質問 本市のこれまでの調達実績はどうか。

部長 平成25年度の実績は16件、発注額は約171万円、平成26年度は22件、発注額は約235万円、平成27年度の見込みは14件、約37万円である。

質問 年々増加傾向だが、他市と比べ、件数、調達実績が少ない様だが今後の市の対応は。

部長 全庁的に情報を共有し、今後発注できる業務や拡大できる業務はなにか熟慮し、事業を推進する。





宮崎千鶴 (公明党)

ピロリ菌検査の実施およびその助成について

質問 ヘリコバクターピロリ菌が胃がんの原因の一つと考えられている。検査をすることで早期に対応ができ、将来の医療費削減にもつながる。ピロリ菌に関心のある人が多く、署名活動でも2万人を超える方の協力をいただいた。検査の拡大、費用の助成ができないか。

部長 市は現在39歳に対して、本人千円負担で検査をしている。対象者には広く周知を図る。佐賀県が平成28年度から中学3年生を対象に検査を始める。実施年齢等の見直しを今後検討したい。

市長 医師会とも相談をし、どのような形で拡充できるか検討したい。第4次男女共同参画基本計画と唐津市の行動計画について

質問 女性の活躍推進法で、特定事業主行動計画の策定が必須。課題・問題点の解決はどのように

するか。

部長 計画は4月1日施行で策定中。女性管理職の比率、男性職員の育児休暇取得率が低い。国の目標に合わせて取り組む。

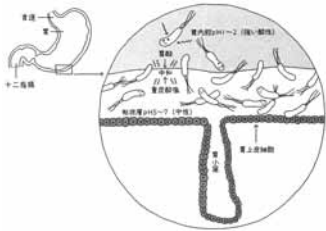
質問 部設置条例の改正で、男女共同参画の担当部署はどうなるのか。

市長 企画部企画政策課に編成。室として残すことも検討したい。

事業所等の後継者問題について

質問 中小零細企業における後継者問題は深刻。事業所の閉店、廃業は従業員の再就職問題等、市の活力もなくなる。対策はどのように。

部長 平成21年から約五百の事業所が閉店、廃止となっている。相談体制の中に事業継承も受け付け、県の事業継承センターも紹介したい。



胃に住みついたピロリ菌



榎崎三千夫 (清風会)

定住促進対策について

質問 大分県豊後大野市には「インキュベーションファーム」という新規就農者技術習得研修施設があり、1、2年は研修期間で、3年目は独立して一軒の自立経営者となる制度がある。5年間で11組「22名」の自立農家が生まれている。唐津市も総合戦略で新規就農対策を提案しているが。

部長 平成25年に唐津市人・農地プランを策定し地域農業の維持発展に努めている。青年就農給付金事業も一定の成果を上げ、県農業大学の就職講座や農の雇用事業の活用推進をしている。

質問 豊後大野市は補助事業と指導体制、研修施設も充実しているが。

部長 栽培技術、農業経営の習得が必要であり先進地の事例を研究し、対応したい。

質問 唐津市はコスメティックがあり、有望作物は新規就農者に対しての

PRになると思うが。

局長 椿、ゲンコウ、白キクラゲ等活用の打診がある。関連企業への営業を通して取り組みたい。

質問 定住促進には、空き家バンクの情報が大事と考える。唐津市の現状と対策は。

部長 空き家の推定戸数は6790戸で、今議会に「移住促進プロジェクト費」を計上し、空き家バンク制度の構築、情報発信、受け入れ態勢強化の施策を進めたい。

質問 大分県の空き家バンクは、写真付きで解り易く成果を上げているが。

部長 特にインターネットによる的確な情報発信が重要であるので、先進事例を参考に、情報の収集と発信に努めたい。



空き家



浦田 関夫 (日本共産党 唐津市議員)

坂井市長の政治倫理について

質問 坂井市長は、市民団体から地検と県警に告訴受理された、政治倫理審査会の開催要件の約3倍に当たる署名が集まった。どう受止めているか。

市長 一部不適切な事があった。道義的責任を感じている。

質問 政治倫理審査会が始まった。説明責任を果たすためにも出席し弁明すべきではないか。

市長 審査会の議論を見極めたい。市民の代表である議会に説明した。

質問 駐在員が区長の立場で後援会役員を引き受けているケースがある。改めるべきではないか。

市長 地域事情があり役員選任は支部の判断に一任している。私人として協力してもらっている。

市長 唐津だけではなく、北海道から沖縄まで選挙のやり方がある。新年度は新しい体制で誤解の無いようにしたい。

玄海原発の安全対策について

質問 九電は、1月8日に開かれた玄海原発対策特別委員会「免震重要棟の設置は白紙」と表明した。誠実に実施するよう求めるべき。

市長 早い時期に、強く九電に説明を求めたい。高校に「期日前投票所」を設置することについて

質問 「18歳選挙」がおこなわれる。主権者教育はどうしているか。高校に「期日前投票所」を。

教育長 みんなで話し合い解決するという主権者意識を育てている。

選管事務局長 セキュリティーの面で難しい。



政治倫理審査会の様子



志 佐 治 徳
(日本共産党
唐津市議団)

市長の政治倫理について
【質問】報道された補助金
企業からの献金。詳細に
お示し下さい。

市長【お答えすることは
控えさせて下さい。

【質問】献金返還理由は。
市長【政治資金規正法に
反する寄付を頂いており
ました。

【質問】「税金の環流」補
助金自体が献金の見返り
と言えるのではないか。

市長【そういうことでな
いと認識している。

【質問】法に違反した補助
企業でなく、警察に届け
るべきではなかったか。

市長【事務所長に指示し
て、企業に返した。

【質問】補助企業が一年以
内にしていけない寄付を
した。献金額の補助をす
べきでなかった。

部長【適正だと判断し交
付した。法律を知らなかつ
たのでは。二度と起きな
いと理解している。

【質問】法律は、罰則を設
けて禁止している。規則
にも補助金決定の取消条

項がある。
部長【善意の寄付、補助
事業との関連性はない。
【質問】市長は「補助金を
貰っている企業から寄付
を貰ってはならない」と
いうことを、9月の政治
倫理条例の審議の中では
認識されていたが。
市長【知らないものは知
らない。
【質問】20年前「補助金を
もらっている団体からの
寄附」の論議を認識して
いた。結果を突き詰める
のが政治家としての当然
のあり方だ。
市長【法22の3の規定は
認識がなかった。
【質問】職員アンケートで
今だに情報漏洩の誘いが
あると報道された。指名
停止要綱に基づく処分を
行うのか。
部長【改善されない状況
になれば、視野に入れる。



唐津市役所本庁舎



石 崎 俊 治
(志政会)

教育大綱について
【質問】大綱の策定時期と
その基本理念について。

【質問】企画部と教育委
員会において最終案の確
認を行い、年度内に市長
が市の「教育大綱」を策
定する予定。その基本理
念は「生きる力に満ちた
人を育む」とし、3つの
基本方針を定めて、各事
業に取り組んで行く。

【質問】大綱に基づく市の
教育の特徴的なものは。
【質問】地域の将来を担
う人材を育成する為、知・
徳・体の調和のとれた
「生きる力」の育成。
農業の課題について

【質問】市内の農業用施設
の老朽化が進んでいると
思うが、今後の施設整備
に対する考え方は。
部長【平成28年度から32
年度まで「農業農村整備
事業管理計画」に基づき、
有利な補助事業を導入し、
農家負担の軽減を図って
いきたい。

【質問】市内の三土地改良
区の施設の老朽化対策は。

部長【有利な財源確保の
為、上場地区では「上場
地区農業振興・施設保全
協議会」を関係機関で立
ち上げられた。鏡地区で
は「施設機能保全協議会」
を立ち上げられ、浜玉地
区では施設全般の機能診
断調査が計画されている。
【質問】呼子大橋及び、そ
れに架かるパイプライン
の老朽化対策は。
部長【パイプラインは保
全協議会の中で協議検討
大橋に関しては国が修繕
に取り組む予定。
唐津焼の振興について

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。

【質問】唐津焼振興を図る
為の専門部署の設置等は。
部長【唐津焼の振興を図
る為、部署の設置と関係
団体による組織の構築を
図っていききたい。



唐津焼 (絵唐津)



古 藤 豊 志
(清風会)

浜崎海岸浸食について
【質問】唐津湾海岸浸食対
策調査については。
部長【浜崎漁港海岸から
西の浜海岸に至る延長約
7.7kmの区域を対象に管理
者である県と市が連携し
て平成25年度から取り組
んできた調査である。
【質問】2月19日開催され
た第5回唐津湾海岸浸食
対策検討委員会の内容は。
部長【順応的な海岸管理
を進めるため浜崎海岸に
突堤50mを整備、年間2
千五百㎡の養浜を実施し
て、海岸状況の変化を確
かめながら進めたい。
【質問】50mの突堤建設の
事業化に向けての考えは。
市長【3月に検討委員会
から提言が県と唐津市に
提出されるので、県と話
を進め事業化に向け前向
きに考えたい。
下水道事業について

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

集落排水約90%、浄化槽
約56%で市全体で約87%
となっている。
【質問】唐津市下水道の水
洗化率向上対策は。
部長【下水道の供用開始
対象地域で説明会を行う
とともに、「下水道の日」
「浄化槽の日」にあわせ
市報等により市民の皆様
へ水洗化促進のお願いを
行っている。
【質問】平成21年から平成
30年までのPFI浄化槽
整備事業の整備実績と事
業終了後の考えは。
部長【平成27年度までの
設置基数は、719基。
事業終了後は現在の委託
先「唐津浄化槽PFI株
式会社」にも聞き取りを
行う等、民間業者の意見
も反映させ新規のPFI
事業を検討したい。

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業

【質問】唐津市下水道の全
体的な進捗状況は。
部長【平成26年度末にお
ける下水道整備率は、公
共下水道約92%、農漁業



浸食が進む浜崎海岸



山中真二
(清風会)

輝くこれからの唐津農業について

質問 唐津農業の現状は。

部長 農業就業者は、239人減少し、耕作面積は17ha増で、5年間で新規就農者が137人である。

質問 農業の現状を踏まえ、本市農業の抱える課題について、どう捉えているのか。

部長 高齢化に伴いリタイヤする農家の農地は、地域内の誰かが担っていくことが、困難な状況となり荒廃が進行しているが、集落や地域における議論が進んでいない。

質問 こうした課題を解決するための市の対策は。

部長 支援を円滑に進めるため、市、県、JAによる支援チームを重点地区ごとに結成し、集落営農や法人化を目指す地域の合意形成が図られるように支援していきたい。

質問 食と農は、大切な絆と思うが、義務教育においての教育方針は。

教育長 農業体験を通し

て、農業が果たしている役割や厳しさなどを理解する教えを説くことで、後継者の育成につなげる。

質問 コスメ構想で有望な農作物を、耕作放棄地に栽培し、販売基地や加工工場の立地など地域産業の潤う可能性は。

局長 地域での素材の生産だけでなく、加工、製造、販売まで地元事業者やJCC会員企業の参画、また新しい企業の進出誘致により、一気通関の競走力のある地域産業づくりに取り組む。

質問 今後の唐津市農業の方向性については。

部長 唐津産農産物の競争力を強化し、意欲ある農業者が将来にわたり持続可能な農業に取り組む。

大浦の棚田



中川幸次
(公明党)

唐津市教育大綱について

質問 ICT活用教育の効果及びタブレット活用の方向性は。

教育長 今年度県教委が実施した調査では、「授業で電子黒板などのICT機器が使われるようになって、今までより授業の内容が分かるようになったか」の問いに対し、市内小学6年生の約91%、中学3年生の約77%が「そう思う」と回答。

タブレットは、今年度特別支援学級に整備済。平成28年度はパソコン室に整備する。

質問 子どもの貧困対策として、国が原則無料の「未来塾」推進しているが市教委の考えは。

教育長 現在、大学生や元教員などボランティアのマンパワーが不足しており、今後、増えてくれば検討する。

質問 家庭でスマホを使う時間を減らさなければ学力に影響するのでは。

教育長 4時間以上スマホ

ホや携帯電話を扱っている中学生が10%いる。家庭学習をしつかりやる子と比べれば、当然、学力テストに差が出る。学校と保護者、地域が一体となってネット依存から子どもを守りたい。

質問 市支援助状況と条例制定についての考えは。

部長 ワンストップでの対応ができる体制と共に民間支援団体への情報提供を行うこととしている。条例の整備について検討する。

質問 唐津市清掃センターの休日開所の考えは。

部長 地元の理解が得られたら、平成28年度中に試行的に月1回、土曜日の午前中の開所を検討している。

TPP協定締結と唐津の農業(畜産)について

質問 唐津の一次産業への影響額は。

部長 種々の経済状況に影響される流動的なものであり、県、8億6千万円から13億8千万円の減少、中でも牛肉が2億円から4億円の減少になる。

質問 国の予算対策で唐津市に関係のあるものは。

部長 産地パワーアップ事業や畜産、酪農収益力強化整備等特別対策事業などが予算化されている。

質問 影響額が大である、佐賀牛の出荷頭数の推移と、その中の唐津産佐賀牛の割合は。

部長 県全体の出荷は、5年前より約千頭減り1万9千200頭で佐賀牛の割合は22.5%だったのが、平成26年には47.3%で唐津産は、1万900頭で佐賀牛認定頭数のデータはない。



宮崎卓
(清風会)

足で畜産農家が減少し、小規模な繁殖牛生産農家の激減が進む中で、やる気のある若人の新規拡大の資金が問題である。

質問 キャトルの実績と今後の計画は。

部長 平成26年の受入れは842頭、出荷808頭で96戸の農家が利用し、5年後は500頭増加が見込まれている。

質問 新規就農や規模拡大のための資金は。

部長 農業近代化資金と農業経営基盤強化資金があり、これは個人で3億円、法人で10億円までの利用が出来る。

質問 唐津農産物の方向性は。

市長 後継者の確保、確かな営農計画、この計画の基、国県市がJAを中心に連携を強化して行く。



肉用牛の肥育



山下正雄
(志政会)

歴史・文化の香るまちづくりについて

【質問】呼子地域のまちづくりの方向性は。

【部長】歴史・文化により観光・交流の拠点機能を強化していく。

【質問】クジラフォーラム事業をもとに日本遺産を申請したら。

【部長】検討を探りたい。【質問】旧中尾家のさらなる活用と活性を。

【部長】全国に発信できるよう工夫し、予算措置を考える。

【質問】旧中尾家を国指定の文化財への取り組みは。

【部長】文化庁の調査官にアピールしていく。

【質問】呼子のまちなみを保存し、呼子全体を包括的理念で整備し、全国に発信すべきだ。

【市民センター長】行政も呼子の魅力づくりさらにさらに取り組み。

【質問】現状をどう見る。【部長】ケーブル2社の30

メガに変更すれば、個人はストレスはない。

【質問】産業界では遅れている。地域格差もある。

【部長】4メガの通信速度の対応が必要になる。

【質問】時代は光ブロードバンドである。民間事業者も把握している。市の方向性は。

【部長】今後の対応を民間とも検討していく。まち・ひと・しごと創生総合戦略について

【質問】第2次総合計画との違いは。

【部長】人口減少・地方創生に焦点がある。

【質問】総合戦略では社会減少が最大の課題とある。政策はそれに突出すべき。唐津に生まれ育った人に唐津に留り住む様な政策・事業に峻別すべき。

【部長】今後、政策を出す。



鯨組主中尾家屋敷



吉村慎一郎
(清風会)

TPPと第一次産業対策について

【質問】TPPの大筋合意を受けて、その対策の経過は。

【部長】TPPに関する庁内事務連絡会議を立ち上げ、全庁的な情報共有を図っている。

【質問】攻めの農林水産業への転換について。

【部長】TPP発効を見据え、国による産地パワーアップ事業や、市に於いては、JA・普及センター等関係機関と連絡を密にし、事業推進と農家支援にあたって行きたい。

【質問】6次産業化の現状と課題は。

【部長】平成27年度は、県と市の各事業の取組者は7名であり、事業規模は大を画った方はいない。規模拡大を図るために佐賀6次産業サポートセンターが設立されており、活用していただきたい。

【質問】これらに対する唐津市の方向性は。

【部長】TPP対策として、

大規模化を進めていくような事業が多く並んでいる状況だが、個々の農家に最大の効果が挙がるよう支援を図って行きたい。

【質問】国としての予算措置は。

【部長】平成27年度補正予算で、3122億円を予算化されている。

【質問】平成28年度唐津市予算として組み入れているのか。

【部長】基金化されており、平成28年度当初予算としては計上していない。

【質問】唐津市の各地域と離島が7島あるが、これを踏まえTPPからどの様に守れるのか。

【市長】現時点では、TPPの影響については、予測困難な状況であり、従来展開してきた施策を国県の新たな対策に絡めて着実に実施して行きたい。



水稻の育苗



大西康之
(志政会)

まち・ひと・しごと創生総合戦略について

【質問】今回の総合戦略の概要と位置付けは。

【部長】まち・ひと・しごと創生法により、国・県の総合戦略を勘案し、市の実情に応じた戦略を定める努力義務が課せられている。第2次総合計画に掲げた施策を基本に、人口減少対策として、計画期間内に取り組みべき施策を取りまとめたもの。

【質問】戦略の中で「唐津らしさ」への取組は。

【部長】戦略には具体的には記載していないが、取り組むべき内容に含め、地域再生計画の中で「唐津らしさ」を押し出す。地域経済分析システムについて

【質問】地域経済分析システム(リーサス)とは、経済産業省が、ビッグデータを活用した地域経済の見える化システムに、経済分野に限らず、様々なデータを取り組むことにより、地方公共団体の施策立案に役立てる為、まち・ひと・しごと創生本部が構築したものである。活用状況は。

【部長】人口ビジョンにおける現状分析や、来訪者の現状把握などに活用。

【質問】民間との各種協議の場でも活用すべきでは。

【部長】庁内は基より、大学連携センターなどで、市内事業者にも広め、共通認識の下討議を行い、新たな展開へ繋げていく。

【質問】今後の活用についての方向性は。

【部長】庁内で自在に使える状況にする事により、職員の人材育成は基より、地域経済分析を利用し、効果的な施策の立案、執行、効果検証という、PDCAに活用。また、国への要望時の説明根拠等に使用し、要望事案の実現へ繋げる。



地域経済分析システム(リーサス)

玄海原子力発電対策特別委員会開催 (平成28年3月22日)

次の意向書を、唐津市議会議長に提出し、議長から唐津市長に、その意向を伝えました。

「玄海原子力発電所の安全・安心確保に係る対策についての意向書」

本市は、玄海原子力発電所が立地する立地自治体と同様の原子力災害リスクを負っており、市民の安全・安心確保に係る対策を早急かつ確実に取り組んでいく必要があります。

市民の安全・安心確保のため、原子力施設の安全対策や防災対策の強化を図ることが重要であり、次のとおり本委員会の意見として、申し入れます。

- 1 事業者は、市及び市民に対し説明責任を十分に果たすこと
 - (1) 再稼働に向けた動きについて
 - (2) 玄海原子力発電所 1号機の廃止措置に伴う対応について
 - (3) 玄海原子力発電所使用済燃料対策について
 - (4) 免震重要棟建設について
 - (5) その他原子力発電所に関わる情報について
- 2 県は、佐賀県原子力環境安全連絡協議会において報告される、玄海原子力発電所周辺の環境影響に係る調査について、調査方法等検証すること

平成28年 3月22日

玄海原子力発電所対策特別委員会
委員長 三 浦 重 徳

新庁舎及び議会棟建設に係る特別委員会開催 (平成28年3月23日)

○協議事項の意見収集について

委員】 耐震補強や長寿命化対策で対応できないのか。

執行部】 耐震化と耐用年数はまったく別であり、耐震化に投資しても、耐用年数が到来すれば建て直さなければならない。本庁舎は今年で54年になり、一般的なコンクリートの耐用年数は50年といわれ、既に耐用年は超えており、建て替え時期が来ている。西方沖地震の際には、窓ガラスが百数十枚割れ、本体に一部ヒビも入り、弱さを露呈している。今すぐ建替えてもおかしくない建物である。この様な状況を踏まえ、合併特例債が活用できる平成32年度を見込んで改築していく。仮に60億円の事業費の場合、合併特例債を活用すれば、実質的に20億円の一般財源で済むが、通常であれば交付税措置はないため、60億円の一般財源が必要となる。

委員】 本庁舎建替えの必要性について、市民に十分伝わっていない。今後、市民への周知方法は。

執行部】 市報を活用した周知、アンケートの実施、ホームページにも随時お知らせしていきたい。素案ができればパブリックコメントも実施していきたい。

委員】 税務署や法務局が入る可能性はあるのか。ワンストップで国への申請もでき、市民の利便性向上につながるため、検討する必要があるのでは。

執行部】 国と市の建設スケジュールやコスト等を総合的に勘案し、可能であれば協議を進めたい。

委員】 防災センターの利用についてはどのようになるのか。

執行部】 しばらくは活用していきたいが、耐用年数を考えて新庁舎にその面積を確保しておく必要があるのではないかと考えている。

○議会棟の場所及び議場の形状について

執行部】 議事堂の場所として、①行政棟内に配置する場合、②議事堂を別棟とし2期工事で建設する場合、③低層の行政庁舎を2棟で建設し、そこに配置する場合の3つのパターンが考えられる。①の場合、庁舎の高さが8階建てを超えると、北側の民家への日影の影響や景観への配慮が課題となる。議場の形状については、一般的な議場の形状の他、円形配置、対面配置等が考えられる。

○本委員会としては、議会棟及び議場の形状について、6月の中間報告に向けて協議を進める。

■ 議員提出議案第 1 号

「唐津市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定」を可決

唐津市議会議員定数条例（平成24年条例第24号）の一部を次のように改正した。「32人」から「30人」へ2人削減する。

提案理由

本市においては少子高齢化による人口減少が続いている。

また、経済状況も依然として厳しく、国、地方を問わず、行政改革の必要性が問われている。

この様な中、議員数が削減されると議員の目が届かなくなるのではとの、市民の不安の声があることは充分認識しているが、行政改革は喫緊の課題である。まず、市議会議員が率先して改革に取り組む必要があると考え、さらに、類似団体状況を鑑み、議員定数の削減は避けられないものと認識し、定数の削減に取り組むものである。

よって、次回の市議会議員選挙より、定数が30人となる。

今後、議員定数削減により、多様な民意を市政に反映させる役割、さらには行政に対する監視機能が低下することがないよう、議員のより一層の質の向上を図り、議会の活性化をさらに図っていくことを目指す。

■ 議員提出議案第 2 号

「唐津市議会委員会条例の一部を改正する条例制定」を可決

唐津市部設置条例の一部改正に伴い、市の組織に変更が生じたため改正した。

改正内容は次のとおり。

唐津市議会委員会条例 第 2 条

2 常任委員会の名称、委員の定数及び所管は、次のとおりとする。

(1) 総務教育委員会 9人

ア、総務部の所管に属する事項

イ、企画部の所管に属する事項

ウ、財務部の所管に属する事項

エ、市民センターの所管に属する事項のうち総務教育委員会に属する事項

オ、消防本部の所管に属する事項

カ、会計課の所管に属する事項

キ、教育委員会の所管に属する事項

ク、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項

ケ、他の委員会に属しない事項

(2) 産業経済委員会 8人

ア、農林水産部の所管に属する事項

イ、商工観光部の所管に属する事項

ウ、交流文化スポーツ部の所管に属する事項

エ、市民センターの所管に属する事項のうち産業経済委員会に属する事項

オ、ポートレース事業部の所管に属する事項

カ、農業委員会の所管に属する事項

(3) 都市整備委員会 8人

(4) 市民厚生委員会 7人

} 現行のまま



市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書

- 1 児童虐待の発生を予防し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を実現するため、「子育て世代包括支援センター」を法定化し、全国展開を図ること。
- 2 児童相談所全国共通ダイヤル「189」の更なる周知を図るとともに、児童相談所へ通報しやすい体制を整えること。
- 3 児童虐待が発生した場合、迅速かつ的確な初期対応を行うため、児童相談所の体制や専門性を抜本的に強化すること。
- 4 一時保護所の環境改善及び量的拡大を図るとともに、里親や養子縁組を推進すること。また、18歳を超えても引き続き自立支援が受けられるようにすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

議会を傍聴してみませんか

3月定例会の傍聴者は、本会議延べ11名でした。次回の市議会定例会は6月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席(2席)も整備されています。

唐津市議会が インターネットで視聴できます

【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

分科会の現地調査

予算等特別委員会は、付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



総務教育分科会

オリーブ園（宇木）



市民厚生分科会

唐津赤十字病院移転予定地（長谷）



都市整備分科会

呼子地区市営住宅（鎮西町）

編集後記

今年7月の参議院議員選挙から投票権が18歳に引き下げられます。

唐津では約2,470人が対象となるそうです。

先日、話題になった「保育所落ちた、日本死ぬ」とブログに書込みをした待機児童の問題で、大阪前市長は「被選挙人は投票をしてくれる人や世代を意識するのは当たり前で、若者の投票率が上昇すれば、若者を意識した政策が行われる」との話でした。

新たに選挙人となる若者に、議会だよりに目を通してと言いたいところですが、選挙前に選挙広報紙や市議会のホームページは覗いてもらいたいものです。

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎ 72-9162 FAX 75-1515

☎ 847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | | | |
|-------|-------|-----|-------|
| ・委員長 | 大西 康之 | ・委員 | 馬場 幸年 |
| ・副委員長 | 中川 幸次 | ・委員 | 中村 健一 |
| ・編集長 | 富田 幸樹 | ・委員 | 檜崎三千夫 |
| ・委員 | 江里 孝男 | ・委員 | 志佐 治徳 |
| ・委員 | 吉村慎一郎 | ・委員 | 水上 勝義 |
| ・委員 | 伊藤 一之 | | |